

# ヨットレースで使用されるフラッグ

## 1. スタートとスタート信号(スタート運営船に下記のフラッグが音響と共に掲揚される)



▶ スタート3分前の本部船



▶ 運営船のオレンジフラッグの間がスタートラインとなる  
(スタートラインは仮想線)

### ① 予告信号：「クラス旗」掲揚

決められたスタート時刻の5分前にスタートする種目の「クラス旗」が掲揚されます。(クラス旗はそのクラスのシンボルマークが使われます)



### ② 準備信号：「P旗」「I旗」または「黒色旗」掲揚

予告信号が掲揚された1分後(スタート時刻の4分前)に準備信号の「P旗」「I旗」または「黒色旗」が掲揚されます。



### ③ 「P旗」「I旗」または「黒色旗」の降下

スタート1分前に「P旗」「I旗」または「黒色旗」が降下されます。



### ④ スタート

「P旗」「I旗」または「黒色旗」が降下した1分後にスタートします。

#### スタート信号より早くフライングして スタートしたヨット(リコール艇)がいた場合

- 「P旗」が掲揚されていた場合はスタートラインの内側に戻り、再スタートとなります。
- 「I旗」が掲揚されていた場合はスタート船または反対側のスタートマークを回ってスタートラインの内側に戻り、再スタートとなります。
- 「黒色旗」が掲揚されていた場合は、リコール艇ありを意味する「X旗」は掲揚されず、そのままスタートしますが、リコール艇は失格(DSQ)となります。また、「黒色旗」でのスタートでゼネラルリコール(スタートのやり直し)であっても、リコールした艇は次の新しいスタートには参加する事が出来ません。(スタート運営艇にはリコール艇の掲示がされます。)

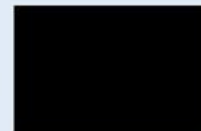
P旗



I旗



黒色旗  
(ブラック)



X旗：リコール

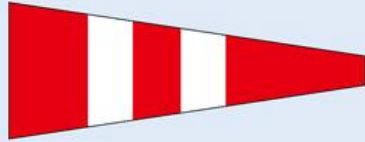
早すぎるスタート(リコール)をしたヨットがあった場合はスタート船に「X旗」が掲揚されますので選手は自分でそれを確認しなければなりません。



第1代表旗：ゼネラルリコール

数多くのヨットが早すぎるスタートをした場合ゼネラルリコールとなりスタートのやり直しがおこなわれます。この場合はスタート船に「第1代表旗」が掲揚されます。

## 2. ヨットレースでよく使用される国際信号旗と意味



### AP旗：延期信号

海象の変化によりスタートが予定通り実施出来ない場合は、スタート船または陸上に「AP旗」が掲揚されます。  
また、最初のレースが終わり引き続いてレースが行われる場合、スタート船に「AP旗」が掲揚されスタート船の「AP旗」が降下されるとその1分後に予告信号である「クラス旗」が掲揚されます。



**A旗**  
「A旗」と併用することで「本日のレースは行わない」となる。



**H旗**  
「H旗」と併用することで「ハーバーに戻れ」となる。

※「A旗」、「H旗」は「N旗」と併用で使用されることも有る



### N旗：中止信号

スタート後にレースが途中で中止される場合は「N旗」が運営艇に掲揚されます。(風が著しく変化し順が大幅に変わった場合や風が無くなり航走が出来なくなった場合に使用されます。)



### S旗：コース短縮信号

コースを短縮する場合は運営艇に「S旗」が掲揚されます。(スタート後に風が弱くなり、レースタイムリミット内にフィニッシュが困難な場合に使用されます。)



### C旗：マーク移動信号

スタート後に風が変わってマークを移動して、新しいコースを設定する場合は、運営艇に「C旗」が掲揚され、ヨットが前のマークを回航するところで運営艇に変更したマークの方位(度数)が表示されま



### O旗：バンピング可の信号

470級においてはスタート前に風が8ノット以上(約4m/s以上)の場合はスタート船に、またレースの途中で風が安定的に8ノット以上(約4m/s以上)になった場合は運営艇にそれぞれバンピング可の信号として「O旗」が掲揚されます。

#### ●バンピング

バンピングとは乗員がセールを繰り返し煽って艇の推進力を増す動作のことで、ヨットレース競技規則で禁止されています。しかし、470級では「O旗」が掲揚された場合はこの動作が許されることとなります。



### R旗：バンピング禁止信号

470級で「O旗」が掲揚されバンピングが許可された後に、風が弱くなり(安定的に8ノット以上でなくなった場合)バンピングを禁止する信号として「R旗」が運営艇に掲揚されます。風の強弱でレース中に複数回、「O旗」と「R旗」の掲揚がされる場合があります。